

留学先：天主教輔仁大学

氏名：墨崎有美

日本で2カ月の夏休みを過ごし、台湾に戻ってきました。台湾人の友人、行きつけのお店の店員さんと久しぶりに会えてとても嬉しかったです。残り半分の留學生活、悔いが残らぬよう頑張っていきたいと思います。

台北巡り

残り4カ月で台湾を見尽くしたいという思いから、戻ってきて早々台北各地を観光しました。中世記念堂、猫空、淡水、二二八



和平公園、国立台湾博物館、土銀展示館、北門、台北郵政、撫臺街洋楼に足を運びました。台湾は食べ物だけでなく自然も豊かな場所です。淡水の夕日は本当に綺麗で、ずっと見ていられるほどで



した。夕日が沈んだ後も、光の線が見えてとても幻想的でした。また、台湾には日本統治時代に建てられた建築物が今でも多く残されています。特に国立台湾博物館の内装は、ギリシャ風のオシャレなもので、日本が作ったとは思えないほど

綺麗でした。土銀展示館では、当時のまま残されている金庫を見学。日本語で書かれた当時の書類等も多く展示されていました。日本人観光客は九份などを訪れることが多いと思いますが、せっかく台湾に来たのなら、歴史を感じることができる日本統治時代の建築物をぜひ見てほしい



などと思います。台湾における日本の同化政策は日本人が忘れてはならない過去であり、現代においても日本人が果たさなければならない責任はまだ多く残されているはずです。その一歩として、少しでも多くの人に日台間の歴史を知ってほしいなと思います。

出逢いを大切に

台湾は新学期です。1年生が入ってきて、大学もなんだかキラキラしています。これを機に、新しい台湾人の友人もたくさん増やせたらいいなと思います。また、今学期の學伴(バディ)はとても優しい子で、中秋節の親戚での烤肉(焼肉)にも招待してくれました。家族、親戚の皆さんもとても親切で、本当に楽しい時間でした。今後も學伴と中を深めていきたいです。授業もグループワークが多いものを選びました。友人作りとともに、授業の中で学んだ中国語をアウトプットできたらいいなと思います。今期からルームメイトも変わりました。前学期は自分を含め日本人4名でしたが、今期からは日本人2名、カメルーン人、スペイン人1名ずつになりました。部屋での会話は英語です。発音訛りで何を言っているか分からないときや、自分の英語が伝わらないときもありますが、みんなで仲良く半年を過ごせたらいいなと思います。秋学期出発の日本人留学生とも会いました。今期の子たちもみんないい子です。お互いに助け合って、より良い留学生活を作り上げていきたいです。しかし、1番仲の良かった台湾人の友人は、今期からスペインへ留学に行ってしまう



した。出発の数日前に一緒に小籠包を食べに行きました。次は日本で会おうと約束して、別れました。さみしいですが、お互い別々の地で留学を頑張っていきたいです。時間があれば、スペインにも行けたらいいなと思います。